

(地 486)

令和 3 年 1 月 19 日

都道府県医師会

担 当 理 事 殿

日本医師会常任理事

宮 川 政 昭



医薬品等に係る受領文書について（令和 2 年 12 月分）

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

今般、厚生労働省医薬・生活衛生局より医薬品等に係る下記の文書が当会宛てに送付されました。貴会宛てに送付させていただいた文書もございますが、それ以外の受領文書につきましては、本会ウェブサイトの薬務対策ページにてご案内しておりますので、貴会におかれましてもご参照いただければ幸甚に存じます。

つきましては、本件につきご了知いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

厚生労働省 発出年月日	文書名	日医発
R2. 12. 2	エボロクマブ（遺伝子組換え）製剤の最適使用推進ガイドラインの一部改正について	(地 432)
R2. 12. 9	E2B (R3) 実装ガイドに対応した市販後副作用等報告及び治験副作用等報告に関する Q&A の改正について	—
R2. 12. 9	治験副作用等症例の定期報告に関する質疑応答集 (Q&A) について	—
R2. 12. 9	自ら治験を実施する者による医薬品の治験の実施に関する質疑応答集 (Q&A) について	—
R2. 12. 9	薬物に係る治験の計画の届出及び治験の実施等に関する質疑応答 (Q&A) についての改訂について	—
R2. 12. 9	新医薬品等の再審査結果 令和 2 年度 (その 5) について	—
R2. 12. 24	新医薬品等の再審査結果 令和 2 年度 (その 6) について	—
R2. 12. 24	診療・検査医療機関等において新型コロナウイルスへの感染が疑われる患者に処方箋を交付する場合の留意事項について	(地 455) (健 II 403)
R2. 12. 25	押印を求める手続の見直し等のための厚生労働省関係省令の一部を改正する省令の公布及び施行並びに薬事関連通知の押印等の取扱いについて ※1	—

R2. 12. 25	令和2年度「疼痛緩和のための医療用麻薬適正使用推進講習会～症例から適正使用を学ぶ～」の一部日程の開催延期について	(地 467)
R2. 12. 25	バリシチニブ製剤の最適使用推進ガイドライン（既存治療で効果不十分なアトピー性皮膚炎）について ※2	—
R2. 12. 25	アテゾリズマブ（遺伝子組換え）製剤の最適使用推進ガイドライン（非小細胞肺癌）の一部改正について ※3	—
R2. 12. 25	ヒトパピローマウイルス感染症予防に用いられる組換え沈降4価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン（酵母由来）（ガーダシル水性懸濁筋注シリンジ）の製造販売承認事項一部変更承認に係る留意事項について	(地 471) (健Ⅱ 423) (法安 117)
R2. 12. 28	医療用医薬品に係る元素不純物の取扱いについて	—
R2. 12. 28	医療用医薬品に係る元素不純物の取扱いに関する質疑応答集について (Q&A) について	—

※1「押印を求める手続の見直し等のための厚生労働省関係省令の一部を改正する省令の施行等について」（法安 116）（地 465）（健Ⅰ 209）（健Ⅱ 412）（保 303）（介 175）（生 101）（税経 32）に添付し送付済み

※2「ヤヌスキナーゼ阻害剤に係る最適使用推進ガイドラインの策定に伴う留意事項について」（日医発第 1035 号(保 309)（地 473)）に添付し送付済み

※3「抗 PD-L1 抗体抗悪性腫瘍剤（テセントリク点滴静注）に係る 最適使用推進ガイドラインの改訂等に伴う留意事項の一部改正について」（日医発第 1036 号(保 310)（地 474)）に添付し送付済み

薬務対策室URL http://www.med.or.jp/doctor/sien/s_sien/002058.html

以上

<問い合わせ先>

日本医師会地域医療課 薬務対策室
(担当：野村、湯浅)

TEL 03-3942-6137 FAX 03-3946-2140

E-mail yakumu@po.med.or.jp